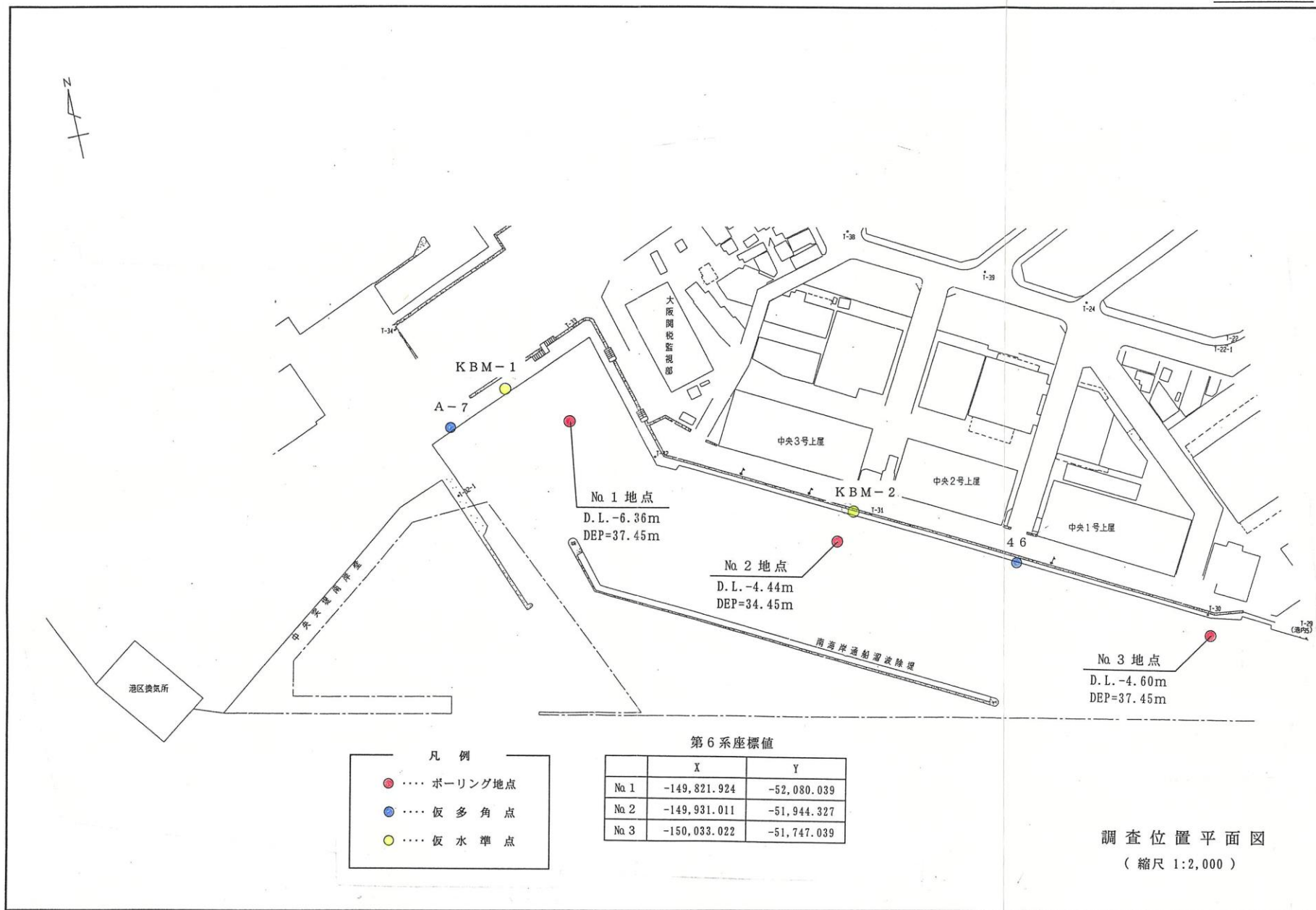




ボーリング柱状図

調 査 名 港区築港地区埋立に伴う土質調査業務

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNa.

ボーリング名	No. 1	調査位置	大阪市港区中央突堤南側(10-J,K,11-J)					北緯	34° 39' 46.4"			
発注機関	大阪市港湾局建設部設計課					調査期間	平成13年3月1日～13年5月31日		東経	135° 25' 54.0"		
孔口標高	D.L -6.36m	角	180° 上 90° 下 0°	方 向	北 0° 270° 180° 90° 東 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	カノボ・リンク KR-100型	ハンマー 落下用具	コーン・フリー法
総掘進長	37.45m	度						エンジン	ヤンマー・ディーゼル NF-9型	ポンプ	カノボ・リンク V6型	

標 層 深 柱				土 色 相 相 記		孔内水位(m) / 測定月日		標準貫入試験				原位置試験		試験採取		室内試験				
尺	高	厚	度	状	質	区	調	度	度	事	深	10cmごとの	打撃回数	貫入量	深	試験名	深	試験	採取	室内
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	度	度	事	度	打撃回数	打撃回数	貫入量	度	および結果	度	料	取	進
(m)	(m)	(m)	(m)								(m)	0	10	20	(m)		(m)	番号	方法	月
1	-7.36	1.00	1.06	砂質粘土	風	1				へどろ状で、含水は非常に多い 悪臭いどく、木片が流入	0.15	モンケン	0	0	0			P-1-0	物理	3
2	-8.61	1.25	2.25	粘土質砂	風	1				φ5~10mm位の亜円礫が流入 粘り気はやや低い 含水は多い	1.15	1	1	60	1		P-1-1	物理	3	
3	-9.46	0.85	3.10	粘土質砂	風	1				φ5~20mm位の亜角礫が流入 含水は中位	2.15	0	2	3	5	5		P-1-2	物理	3
4	-10.66	1.20	4.30	砂質粘土	風	1				粘り気はやや低い 含水は中位	2.45	1	1	2	2	2		P-1-3	物理	3
5											3.15	15	25	40			P-1-4	物理	3	
6											3.55						P-1-5	物理	3	
7																	P-1-6	物理	3	
8																	P-1-7	物理	3	
9																	P-1-8	物理	3	
10																	P-1-9	物理	3	
11																	P-1-10	物理	3	
12																	P-1-11	物理	3	
13																	P-1-12	物理	3	
14																	P-1-13	物理	3	
15																	P-1-14	物理	3	
16																	P-1-15	物理	3	
17	-23.36	12.70	17.00	砂質粘土	風	1				不均質な粘土で全体にシルトが 多量混入 4.0m付近、貝殻片が多量混入 4.3m付近、微細砂を層状〜シーム状 に挟む 5.5m以降、均質な粘土となり全体に貝 殻片や貝殻片が混入 11.5m以降、硬質となる 14.5m以降、硬質となる 粘り気は高い 含水は中位	19.80	2	1	2	5	5		P-1-16	物理	3
18	-25.06	1.70	18.70	粘土質砂	風	1				不均質な粘土 全体に貝殻片やシルトが多量混入 18.0~18.4mの間、微細砂がブロック状 に混入	20.10	14	6	30	5		P-1-17	物理	3	
19																	P-1-18	物理	3	
20	-26.96	1.90	20.60	砂質粘土	風	1				不均質な粘土で、全体に細砂が多量 混入 全体に貝殻片が混入 含水は中位	21.15	2	2	4	4		P-1-19	物理	3	
21											21.45	15	15	30	4		P-1-20	物理	3	
22											22.15	1	2	2	5	5		P-1-21	物理	3
23											22.45	2	2	2	6	6		P-1-22	物理	3
24	-30.86	3.90	24.50	粘土質砂	風	1				不均質な粘土 全体に貝殻片が混入 含水は中位	23.15	2	3	4	9	9		P-1-23	物理	3
25	-32.16	1.30	25.80	砂質粘土	風	1				不均質な粘土で、全体に細砂が多量 混入 全体に貝殻片が混入 含水は中位	24.15	2	3	4	9	9		P-1-24	物理	3
26	-32.46	0.30	26.10	粘土質砂	風	1				不均質な粘土 全体に貝殻片が混入 含水は中位	24.45	11	19	31	31		P-1-25	物理	3	
27											25.15	15	22	60	60		P-1-26	物理	3	
28	-34.16	1.70	27.80	砂質粘土	風	1				不均質な粘土 全体に貝殻片が混入 含水は中位	26.15</									

ボーリング柱状図

調査名 港区築港地区埋立に伴う土質調査業務

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 2		調査位置	大阪市港区中央突堤南側(10-J,K,11-J)		北緯	34°39'10.7"	
発注機関	大阪市港湾局建設部設計課		調査期間	平成13年3月1日～13年5月31日		東経	135°25'59.2"	
孔口標高	D.L. -4.44m	角	180°上 90°	方	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直0° 水平0°	使用機種
総掘進長	34.45m	度	下0°	向	西	東	南	北
試験機	カノホーリング KR-100型		ハンマー	落下用具		コーンフーラー法		
エンジン	ヤンマーディーゼル NF-80型		ポンプ	カノホーリング V6型				
標準貫入試験	原位置試験		試験名	深さ		試験番号	採取方法	室内試験
深さ	10cmごとの 打撃回数 貫入量 (cm)	0 10 20 30	深さ	度	(m)	度	(n)	号
1.15	1	1	3.15	3.30	4.00	4.85	5.50	6.35
1.45	30	30	7.85	8.50	9.35	10.00	10.85	11.50
2.15	0	0	12.35	13.00	13.80	14.50	15.35	16.00
2.65	モンケン自決	50	16.85	17.50	18.15	19.00	19.85	20.50
3.15	1	1	21.30	21.75	22.15	22.45	23.15	23.45
3.85	70	70	24.15	24.45	25.15	25.45	26.15	26.45
			27.15	27.45	28.15	28.45	29.15	29.42
			30.15	30.41	31.15	31.40	32.15	32.43
			33.15	33.40	34.15	34.35	34.45	

ボーリング柱状図

調査名 港区築港地区埋立に伴う土質調査業務

事業・工事名

ボーリングNo.

ボーリング名	No. 3	調査位置	大阪市港区中央突堤南側(10-J,K,11-J)	シートNo.					
発注機関	大阪市港湾局建設部設計課			北緯	34°38'57.5"				
	調査期間			平成13年3月1日～13年5月31日	東経	135°26'5.9"			
孔口標高	D.L. -4.60m	角	180°	方	北	地盤勾配	使用試験機	ハンマー	コーンブーリー法
総掘進長	37.45m	度	0°	向	西	鉛直 90°	エンジン	落下用具	
							カンマー・イーゼル NS-75型	ポンプ	カンマー・イーゼル V6型

